

今後行く：小石川後樂園、小石川植物園、新江戸川公園

コース①小石川から駒込へ

- 小石川後樂園……12
- 旧岩崎邸庭園……20
- 東京大学「三四郎池」……22
- 小石川植物園……26
- 六義園……28
- 旧古河庭園……34

コース②目白から早稲田へ

- 新江戸川公園……38
- 甘泉園公園……42
- 椿山荘……46

コース③新宿から原宿へ

- 新宿御苑……54
- 明治神宮御苑……64

コース④広尾から戸越まで

- 有栖川宮記念公園……68
- 池田山公園……72
- 戸越公園……75

コース⑤汐留から江戸城へ

- 浜離宮恩賜庭園……80
- 旧芝離宮恩賜庭園……90
- 皇居東御苑……98

コース⑥清澄から向島へ

- 清澄庭園……102
- 旧安田庭園……108
- 隅田公園……114
- 向島百花園……117

コース⑦横浜の名園

- 三溪園……120
- 称名寺庭園……124

拝領屋敷は三代将軍家光の時代に原則として**一藩三邸**となった。そこで江戸城近くの本邸を**上屋敷**、外堀沿いに置かれ隠居や継嗣が住むところを**中屋敷**、上・中屋敷が被災した場合の郊外の避難所を**下屋敷**とよぶようになった。明暦三年（一六五七）、江戸城をはじめ市街地の半分以上を焼き尽くした「明暦の大火」以後、下屋敷の存在価値は急速に高まっていった。

~~~~~

【継嗣】けいし  
あとつぎ。あととり。

~~~~~

◆小石川後樂園

後樂園には、はかにも印象深い橋がある。石造りの円月橋は、先ほど述べた朱舜水の発案による。アーチ形の石橋は水面に影を落とすと、いわば陰と陽、虚と実が組み合わせられ満月となる。



円月橋。堅牢な石橋だがいまは通行禁止



樹齢80年の枝垂れ桜。春の名所となっている (写真=高橋裕一)



歩		花暦 (主な花)
●小石川後樂園		春 シダレザクラ、ハナモモ、ソメイヨシノ、フジ、カキツバタ、ツツジ
所	東京都文京区後楽1-6-6	夏 ハナショウブ、ガクアジサイ、オニユリ、ムクゲ、キキョウ、ハス、ナツズイセン
電	03(3811)3015	秋 ヒガンバナ、ミヤギノハギ、ホトトギス、キンモクセイ、ハゼノキ(紅葉)、モミジ(紅葉)、カンツバキ
時	9:00~17:00 (16:30閉門)、休園:12/29~1/1	冬 ロウバイ、フユボタン、ウメ、フクジュソウ
足	都営地下鉄大江戸線飯田橋駅(C3)から徒歩2分、JR総武線飯田橋駅東口から徒歩8分、東京メトロ東西線・有楽町線・南北線飯田橋駅(A1)から徒歩8分、東京メトロ丸の内線・南北線後樂園駅中央口から徒歩8分	
建	集会場 涵徳邸 (有料、要予約)	
G	土曜・日曜・祝日 (11時、14時)	
P	なし	

◆小石川植物園



●小石川植物園

(東京大学大学院理学系研究科附属植物園)

所 東京都文京区白山3-7-1

電 03(3814)0138

時 9:00~16:30(入園は16:00まで)、
休園:月曜(祝日の場合はその翌日)、12/29~1/3

足 東京メトロ丸の内線茗荷谷駅から徒歩15分、都営地下鉄三田線白山駅から徒歩10分

P なし

花暦(主な花)

春 ハクモクレン、コブシ、ゲッケイジュ、ハンカチノキ、ニリンソウ、トリミズキ、トチノキ、ミズキ

夏 ナンテン、ボダイジュ、アジサイ、ミズヒキ、アオギリ、ヤマブキ、シマリスベリ、サラサウツギ、モッコク

秋 シュウメイギク、スイフヨウ、ハギ、キンモクセイ

冬 ロウバイ、サザンカ、ツバキ、トウカエア



◆六義園

六義園を訪れるたびに、これほど手の込んだ、しかも見る者に高度な教養を求める庭園とは、一体何だろうかと思わずにはいられない。

...

吉保はこの庭が完

成すると、「六義園八十八境」を定めた。ほとんどが和歌の名所にちなむものだった。

...

吉保が選んだ八十八境には石柱が建てられた。現在三二か所が残されている。その地に立って歌の心に思いをはせるには、古典の世界に通じる必要がある。六義園鑑賞のむずかしさは、実にこの点にあるのだ。

現在この庭園は「りくぎえん」と漢字読みする。吉保はそれを「むくさのその」と読ませた。「むくさ」とは詩における六つの種類のことで、出典は中国の『詩経』の大
ふう ふ ひ きょう が しょう
序。つまり「風・賦・比・興・雅・頌」である。



●六義園

- 所 東京都文京区本駒込6-16-13
- 電 03(3941)2222
- 時 9:00~17:00(16:30閉門)休園:12/29~1/1
- 足 JR山手線・東京メトロ南北線駒込駅から徒歩7分、都営地下鉄三田線千石駅から徒歩10分
- 建 集会場 心泉亭、宜春亭(有料、要予約)
- G 土曜・日曜・祝日(11時、14時)
- P なし

花暦(主な花)

- 春 ポケ、コブシ、シダレザクラ、ソメイヨシノ、ミツバツツジ、アセビ、シャガ、モクレン、ガマズミ、マユミ、ニシキギ、ウツギ、エゴノキ
- 夏 タイサンボク、アジサイ、ハギ
- 秋 ハゼノキ、イロハモミジ、トウカエデ、イイギリ
- 冬 ロウバイ、ウメ、サンシュユ

◆旧古河庭園



●旧古河庭園

- 所 東京都北区西ヶ原1-27-39
- 電 03(3910)0394
- 時 9:00~17:00(16:30閉門)、休園:12/29~1/1
- 足 JR京浜東北線上中里駅・東京メトロ南北線西ヶ原駅から徒歩7分、JR山手線駒込駅から徒歩12分、六義園から徒歩20分
- P なし
- *洋館見学は要予約。
- 問い合わせ(財)大谷美術館 ☎03-3940-1566

花暦(主な花)

- 春 ツバキ、アセビ、シダレザクラ、サトザクラ、ソメイヨシノ、ヤマザクラ、ヨブシ、ハクモクレン、ツツジ、ツルバラ、ヤマブキ、シャガ、バラ
- 夏 ジャーマンアイリス、クチナシ、ユリ、サルズベリ、ハナシロウブ
- 秋 ヒガンバナ、サザンカ、イイギリ、ハゼノキ、イロハモミジ
- 冬 ウメ

◆新江戸川公園

日本庭園に置かれた石造品や手水鉢を「景物(景物)」というが、これ見よがしに据えたのでは、主人の感性が疑われる。樹木のなかにちょっと身を隠すように立っていると、却って人の注意を引くものだ。



●新江戸川公園

所 東京都文京区目白台1-1

電 03(5803)1941(文京区観光インフォメーション)

時 9:00~17:00(11月~1月は9:00~16:30)、新江戸川公園と永青文庫間の門扉は10:00~16:00開門(除く月曜、年末年始、永青文庫の展示替期間中)、休園:12/28~1/4

足 都電荒川線早稲田駅から徒歩7分、東京メトロ有楽町線江戸川橋駅から徒歩15分

P なし

◆甘泉園公園



●甘泉園公園

所 東京都新宿区西早稲田 3-5

電 03(5273)3914 新宿区みどり公園課

時 3月～10月7:00～19:00、11月～2月7:00～17:00

足 都電荒川線面影橋駅から徒歩3分、東京メトロ東西線早稲田駅から徒歩6分、新江戸川公園から徒歩10分

P なし

飛石は、茶の湯の露地で考案された。露地を歩き茶室に入る途次、もし履物や衣類を汚してしまえば、茶室に不浄をもちこむことになる。飛石の上を歩行すれば、それを防ぐことができる。

~~~~~

真行草 (しんぎょうそう)

「真・行・草」とは、書道に使われる書体のうち、三つの書体のこと。楷書のことを真書と呼び、崩した行書、さらに崩した草書の三つのことを意味する。これが、転じて茶道や華道、俳諧などでも構成として利用されるようになった。日本の建築様式の中でも、和室の格式の表現として、真・行・草が用いられることがある。

~~~~~

東京の新宿区戸山二丁目にある**箱根山**をご存じだろうか。古くは玉円峰とよばれ、**山手線内では最高峰の山**である。山といっても、標高は四四・六m、頂上までの所要時間はほぼ一分。自然の山ではない。江戸時代に造られた人工の山だ。

◆新宿御苑



龍門瀑とは、鯉が三段の滝を飛び越え龍になるという「登竜門」主題にした滝をいう。したがって、その滝には必ず鯉を表した「鯉魚石(りぎょせき)」が組まれている。

反橋には、俗なる世界から聖なる世界へ移行する一種の結界の役目がある。

十三重石塔 (じゅうさんじゅうせきとう)



◆戸越公園

対岸の州沢の景観が古い庭の面影を伝える。

滝と流れの景観が住宅街にいることを忘れさせてくれる。

滝の下部の流れ

●戸越公園
 所 東京都品川区豊町2-1-30
 電 03(3782)8819 (戸越公園管理詰所)
 時 終日、自由
 区 東急大井町線戸越公園駅から徒歩5分、都営地下鉄有楽町線戸越駅から徒歩10分
 P なし

◆浜離宮恩賜庭園

浅草まで行き来する水上バス。一度は利用してみたい。

池を眼下に収めることができる。

お茶屋で一服し殿様の気分を味わう。

超高層ビルを背景に中島の御茶屋を望む。

●浜離宮恩賜庭園
 所 東京都中央区浜離宮庭園1-1
 電 03(3541)0200
 時 9:00~17:00(入園は16:30まで)、休園:12/29~1/1
 区 大手門口/都営地下鉄大江戸線・ゆりかもめ汐留駅から徒歩7分、JR山手線・京浜東北線・東京メトロ銀座線・都営地下鉄浅草線新橋駅から徒歩12分、中の御門口/都営地下鉄大江戸線汐留駅10番出口から徒歩5分、JR山手線浜松町駅から徒歩15分、旧芝離宮恩賜庭園から徒歩15分(水上バス、東京水辺ラインの船便もあり)
 運 芳梅亭(有料)
 P なし

花暦(主な花)
 春 ヤブツバキ、レンショウゲ、ハナモクレン、レンギョウ、ナンハナ、フジ、ボタン、サトザクラ、ソメイヨシノ、ツツジ、シロヤマブキ
 夏 アジサイ、ハクウンボク、ノウゼンカズラ、ヤブカンゾウ、ヤマミヨウガ、サルズベリ
 秋 ハギ、キキョウ、キバナコスモス、ヒガンバナ、キンモクセイ、ヒイラギモクセイ、サザンカ
 冬 ウメ、ニホンズイセン

◆旧芝離宮恩賜庭園



●旧芝離宮恩賜庭園
所 東京都港区海岸1-4-1
電 03(3434)4029
時 9:00～17:00、休園：12/29～1/1
足 JR山手線・京浜東北線浜松町駅から徒歩1分、都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅から徒歩5分、ゆりかもめ竹芝駅から徒歩10分、浜離宮恩賜庭園から徒歩15分
P なし

花暦(主な花)
春 ツバキ、レンギョウ、川ケ、ユキヤナギ、ヤマザクラ、サトザクラ、メイヨシノ、ツツジ、ラジ、カキツバタ
夏 ガマ、ミズキ、アジサイ、インドハマユウ、ハナショウブ、サルスベリ、ムクゲ
秋 ハギ、キキョウ、ヤマラン、ヒガンバナ、ツツジ、モミジ、ニシキギ、ドウダンツツジ、ハゼノキ
冬 ジュウガツザクラ、ウメ

西湖堤(せいこつつみ)

◆皇居東御苑



●皇居東御苑
所 東京都千代田区千代田1-1
電 03(3213)1111(宮内庁代表)
時 9:00～15:00(季節により若干の変更あり)、50名以上は団体扱い、2週間前に事前申請。休園：月曜・金曜、12/28～1/3
足 大手門／東京メトロ千代田線・東西線・丸の内線・都営地下鉄三田線大手町駅から徒歩5分
 平川門／東京メトロ東西線竹橋駅から徒歩1分
 北詰橋門／東京メトロ東西線竹橋駅から徒歩15分
P なし

二の丸雑木林は昭和天皇の発意により、昭和58年から60年にかけて造成された。近郊の開発予定地の雑木林の表土を移したため、植物の種子や昆虫の卵なども一緒に運ばれ、早期に再生できた



◆清澄庭園



●清澄庭園
 所 東京都江東区清澄 3-3-9
 電 03(3641)5892
 時 9:00~17:00 (16:30閉門) 休園:12/29~1/1
 足 東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄大江戸線清澄白河駅から徒歩3分
 建 集会場 涼亭、大正記念館(有料、要予約)
 G 日曜、祝日(11時、14時)
 P なし

花暦(主な花)
 春 ユキヤナギ、カンヒザクラ、ソメイヨシノ、ヤマザクラ、サトザクラ、ツバキ、アズキ、ボケ、ツツジ、シャガ
 夏 クチナシ、ザクロ、ハナキササゲ、ハナシヨウブ、アジサイ、ニンジンボク
 秋 ハギ、ヒガンバナ、シュウメイギク、ハゼノキ、ツツブキ
 冬 スイセン、サザンカ

◆旧安田庭園



●旧安田庭園
 所 東京都墨田区横綱1-12-1
 電 03(5608)6291
 時 9:00~16:30 休園:12/29~1/1
 足 JR総武線両国駅西口から徒歩5分、都営地下鉄大江戸線両国駅から徒歩6分
 P なし

分になった。
 に戻ったような気
 と、一瞬江戸時代
 池越しに見ている
 その太鼓橋を心字
 苑路を一周し、

鋪地(ほち)



蘇州・拙政園の鳥の文様。こうした文様を「鋪地(ほち)」といい、苑路などに造られる

漏窓(ろうそう)、洞門(どうもん)

◆三溪園

●三溪園

所 神奈川県横浜市中区本牧三之谷58-1

電 045(621)0634

時 9:00～17:00(入園は16:30まで) 休園:12/29～31

足 バス:JR根岸線根岸駅1番乗り場から(58、99、101系統)10分、本牧下車徒歩7分、横浜駅東口2番乗り場から(8、148系統)35分、本牧三溪園前下車徒歩5分

P あり(有料)

◆称名寺庭園

●称名寺庭園

所 神奈川県横浜市金沢区金沢町

電 045(701)9573(横浜市教育委員会文化財課)

時 8:30～16:00、無休

足 京浜急行金沢文庫駅から徒歩15分

P なし

江戸の大名庭園も表面はかなり華やかだったが、そこに通底するものはやはり祈りの心なのである。